

東京都（日本国）とブリュッセル首都圏政府（ベルギー王国）との

共同コミュニケ

日本・ベルギー友好 150 周年である本年、ベルギー王国国王王妃両陛下の公式訪問に際して、東京都知事 小池百合子とブリュッセル首都圏政府首相 ルディ・ヴェルヴォールトは、東京都内において会談を行い、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会、環境問題及び今後の都市づくり等について幅広く意見を交わした。

意見交換の中で東京都知事は、誰もが希望と活力を持って安心して生活し、日本の成長のエンジンとして世界の中でも輝き続ける持続可能な首都・東京を創り上げていくことを表明した。

ブリュッセル首都圏政府首相は、都知事が表明したビジョンに賛同するとともに、大都市として多くの共通点を持ち、同様の課題に直面している両国の首都が、互いの協力関係をより一層深めていくことを提唱した。

また、都知事は、3 R (Reduce, Reuse, Recycle) の思想を平易な日本語で表したものが「もったいない」という言葉であることを紹介し、日本ならではのこの価値観を東京 2020 大会にも活かし、大会を成功に導く決意を表明した。

首相は、ブリュッセル首都圏における過去 25 年間にわたる都市再生の取組を紹介し、5 億人のヨーロッパ人を抱える欧州の首都として、住民に寄り添い、最先端のインフラを提供し、人々の生活の質を高めていく必要性について述べた。

両者は、互いの考えに敬意と賛同を表明するとともに、世界の大都市に共通する課題の解決及び住民の利益の向上に向けて、共に努力していくことを確認した。

2016 年 10 月 11 日

東京都知事
小池百合子

ブリュッセル首都圏政府首相
ルディ・ヴェルヴォールト